

2 学 期 24	◎曲に合った歌い方をしよう(6) ○ゆかいに歩けば ○とんび(共)	(1) 曲想と音色、旋律、強弱など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律、フレーズ、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	ア イ ウ(イ)			ア★音色、旋律、強弱、フレーズ ☆呼びかけとこたえ イ スタックカート、クレシェンド、デクレシェンド	①曲想と音色、旋律、強弱など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて気付いている。 ②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。	①音色や旋律、フレーズ、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎かけ合いや重なりを楽しもう(8) ○もみじ(共) ●タぐれの街 ♪「水上の音楽」から アラホーンパイプ	(1) 曲想と旋律やフレーズ、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律、音の重なり、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係など音楽の構造を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見いだし、味わって聴いたりする。 (3) 声や楽器の響きやかけ合いなどの面白さを捉えて聴いたり、旋律の特徴を捉えて表現したりする学習に興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組み、かけ合いや重なりに親しむ。	ア イ ウ(ウ)	ア イ(ア) ウ(イ)	ア イ	ア★音色、旋律、音の重なり、フレーズ ☆反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係	①曲想と旋律やフレーズ、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付いている。 ②思いや意図に合った表現をするために必要な音色に気を付け、互いの声や音を聴いて、歌ったり、演奏したりする技能を身に付けて表現している。	①旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②旋律の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ③音色や旋律、音の重なり、反復、呼びかけとこたえ、変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いている。	①歌詞や曲想、声部の役割を生かし、主体的・協働的に歌唱の活動に取り組もうとしている。 ②旋律の特徴を捉えて表現を工夫し、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 ③楽器の響きやかけ合いなどの面白さを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

・歌詞の表す様子や曲の特徴を捉える。
・曲想や歌詞の内容、曲の特徴との関わりについて気付いたことを生かして表現を工夫し、思いや意図をもつ。
・呼吸に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌う。

・楽器の音色や、呼びかけとこたえ、旋律の変化に気付いて聴く。
・体を動かしたり、歌ったりして、拍やフレーズなど曲の特徴を捉える。
・曲にふさわしい音色を工夫して、友達と聴き合いながらリコーダーを演奏する。
・呼びかけとこたえ、フレーズを意識して歌ったり演奏したりする。
・金管楽器の響きやトランペットとホルンのかけ合い、曲想の変化を感じ取り、曲のよさを味わって聴く。

第3学年題材「曲のかんじをとらえてえんそうしよう」とのつながり『ソラシドマーチ』で学習したタンギングを思い出して、音色や旋律、フレーズに気を付けて演奏している。

大会研究演奏「アンサンブルの楽しさを味わおう」との学びのつながり

<p>◎いろいろな地域に伝わる音楽に親しもう(10)</p> <p>○●ソーラン節 □おはやしづくりにチャレンジ ♪秩父屋台ばやし ♪葛西ばやし ♪サムルノリ ♪サンバの音楽 ●朝の歌 ○おどれサンバ ○国歌 君が代 □音階から音楽をつくろう</p>	<p>(1) 曲想と音色やリズム、旋律など音楽の構造との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な技能や即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色やリズム、旋律、音の重なり、音階、反復、呼びかけとこたえなどが生み出すよさや面白さを感じ取りながら聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりを考え、どのように曲の特徴を捉えた表現をするかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見いだし、味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 我が国及び諸外国に伝わる音楽の特徴や人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親しむ。</p>	ア イ ウ(イ)	ア イ(イ) ウ(イ)	ア(ア) イ(ア) ウ(ア)	ア イ	<p>ア★音色、リズム、旋律、音の重なり、音階、拍 ☆反復、呼びかけとこたえ イ くり返し記号</p>	<p>①曲想と音色やリズム、旋律など音楽の構造との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けてリコーダーを演奏する技能を身に付けて演奏している。</p> <p>③リコーダーの音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けてリコーダーを演奏する技能を身に付けて演奏している。</p> <p>④設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして、発想を生かした表現をするために必要な技能を身に付けて音楽をつくっている。</p>	<p>①音色やリズム、旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②音色やリズム、音の重なりや反復などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>③リズムや音の重なり、音階、反復などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得ている。</p> <p>④音色やリズム、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出す面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>①我が国及び諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>3 学 期 14</p> <p>◎アンサンブルの楽しさを味わおう(7)</p> <p>●友達がいる限り ○グッデー グッバイ</p>	<p>(1) 曲想と旋律、強弱、音の重なりなど、音楽の構造との関わりについて気付くとともに、音色や声の出し方に気を付け、互いの音を聴き合って、声を合わせて歌ったり、演奏したりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色や旋律、音の重なり、フレーズ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように歌ったり、演奏したりするかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 旋律が重なり合う響きのよさに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、役割を生かした合唱やリコーダー合奏に親しむ。</p>	ア イ ウ(イ) (ウ)	ア イ ウ(イ) (ウ)			<p>ア★音色、旋律、強弱、音の重なり、フレーズ ☆反復、音楽の縦と横との関係</p>	<p>①曲想と歌詞の内容との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。</p> <p>②曲想と旋律、強弱、音の重なりなど音楽の構造との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。</p> <p>③思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。</p> <p>④思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。</p>	<p>①旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②音色や旋律、フレーズや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①曲想や声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>◎曲想の変化を感じ取ろう(7)</p> <p>♪ノルウェー舞曲 第2番 □役わりをもとに音楽をつくろう</p>	<p>(1) 曲想と音色、速度、旋律、強弱、調、反復、変化など音楽の構造との関わりについて気付くとともに、フレーズなどのつなげ方や重ね方の特徴のよさや面白さに気付き、即興的に音を選択して表現したり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、速度、旋律、強弱、調、フレーズ、反復、変化などを聴き取り、それらの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いたり、即興的に呼びかけとこたえを表現すること、音楽の縦と横との関係を考えて表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、まとまりを意識した音楽をつくることについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。</p> <p>(3) 曲想とその変化を捉えて聴く学習や役割を生かしてつくことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きや音楽の縦と横との関係に親しむ。</p>		ア(ア) イ(イ) ウ(ウ) (イ)	ア イ		<p>ア★音色、速度、旋律、強弱、調、フレーズ ☆反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係</p>	<p>①曲想と音色、速度、旋律、強弱、調、反復、変化など、音楽の構造との関わりについて気付き、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくったりする技能を身に付けている。</p> <p>②いろいろな音の響き、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付いている。</p> <p>③必要な設定された条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現したり、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくったりする技能を身に付けている。</p>	<p>①音色、速度、旋律、強弱、調、反復、変化など、音楽を特徴付けている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②フレーズ、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。</p>	<p>①曲想とその変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>②役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽をつくる学習活動に取り組もうとしている。</p>

・我が国及び諸外国に伝わる音楽の特徴に気付き、よさを感じ取りながら聴く。
・曲想と音色やリズムなどの特徴との関わりについて気付いたことを生かして表現を工夫し、思いや意図をもつ。
・思いや意図に合った表現をするために必要な表現の技能を身に付けて歌ったり、演奏したりする。
・設定された条件に基づいて、即興的に音を選択してお囃子の旋律をつくる。

前題材「かけ合いや重なりを楽しもう」(共)『もみじ』で学習した呼びかけとこたえに気付いて輪奏している。

「かけあいや重なりを楽しもう」とのつながり『夕ぐれの街』で学習した音の重なりについて気付き、曲にふさわしい音色を工夫して演奏している。